

セキュリティ・ミニキャンプ in 大阪 2024

専門講座

参加無料



2024年3月23日(土)

会場: 一般財団法人関西情報センター

応募締切: 2024年2月26日(月)16時00分

開催概要

| | |
|---------|---|
| 日 程 | 2024年3月23日(土) 9:00(受付開始8:40)~17:00 |
| 場 所 | 一般財団法人関西情報センター 会議室 〒540-6305 大阪市中央区城見1丁目3番7号 松下IMPビル5階 |
| 定 員 | 20名 選考あり |
| 参 加 資 格 | 日本国内に居住する、2025年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒 |
| 主 催 | 一般財団法人関西情報センター(KIIS)、 一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会、独立行政法人情報処理推進機構(IPA) |
| 共 催 | 関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局 (経済産業省近畿経済産業局、総務省近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター) |
| 後 援 | 公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、 大阪府警察本部警務部高度情報推進局サイバーセキュリティ対策課、組込みシステム産業振興機構 |
| 費 用 | 無料。ただし会場までの交通費は自己負担でお願いいたします。 |
| ホームページ | https://www.security-camp.or.jp/minicamp/osaka2024.html |

プログラム

※講義内容(テーマ、担当講師等)は変更する可能性があります。

| | |
|-----------------------|---|
| 3月23日(土) | |
| 8:40~ | 受付開始 |
| 9:00~9:20 (20分) | 『オープニング』 一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会ステアリングコミッティ |
| 9:20~10:20 (60分) | 『サイバー犯罪事例から考える倫理観』 小林 賢司氏 大阪府警察本部 警務部 高度情報推進局 サイバーセキュリティ対策課 係長 サイバーセキュリティや情報技術開発の仕事に携わる方に求められる職業倫理について、過去のサイバー犯罪の事例と法令を紹介しながら皆さんと考えていきます。 |
| 10:20~10:30 | 休憩 |
| 10:30~13:00 (150分) | 『セキュアな通信のしくみを学ぼう』 太田 芽衣氏 ソニー株式会社 インターネット上では通信を盗聴や改ざん、なりすましから防ぐための仕組みがあり、それにより情報が守られています。本講義では、ハンズオン形式で認証や暗号化によりセキュアな通信が行われるしくみとそのようすを学びます。 |
| 13:00~14:00 | 昼食休憩 |
| 14:00~16:30 (150分) | 『自作OSへの準備を通じて、低レイヤープログラミングを体験してみよう。』 工藤 信一郎氏 みなさんは自作OSに興味がありますか? 自作OSとは、パソコンを動かすために必要なOS(オペレーティングシステム)というプログラムを自作することです。ただし、自作OSは難しいとよく思われています。実際、開発環境やブートローダーの準備、ハードウェアを制御するプログラムの作成などが開発の始めにあり、これらがハードルとなることがあります。本講義では、自作OSを作成するための準備を、講義のサポートを受けつつ行っていただきます。その結果、みなさんが円滑に自作OSを行うことができるようになることを目的とします。また、この講義を通して、情報セキュリティでも重要な低レイヤーに関しても触れていただこうと考えています。 |
| 16:30~17:00 (30分) | 『クロージング』 総評、アンケート記入等 |

■参加要項(事前にご確認ください)

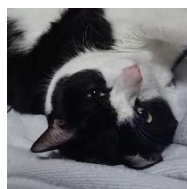
| | |
|------------|--|
| 応募条件 | <ul style="list-style-type: none">・日本国内に居住する、2024年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒・児童・2024年3月23日時点で18歳未満の場合、本大会の参加について保護者の同意を得ていること(参加が決定した際に保護者の同意書を提出していただきます)・開催当日において、息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合や、下痢の症状、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が数日続いている場合は、現地での参加を取りやめていただきます。・応募者は、演習で使用する下記条件のPCを持参できること<ul style="list-style-type: none">- USB(TypeA)の空きポートがあること、Wi-Fiに接続可能なこと- VirtualBox、VMware等のソフトウェアが動作可能なスペックのCPU、メモリ残量、SSDまたはHDDに30GB程度の空き容量があること・応募者自身がキャンプにて使用するオンラインサービス、ソフトウェアを使用できること<ul style="list-style-type: none">- VirtualBox、VMware等、仮想化ソフトウェアの簡単な操作が可能で、前出の環境においてLinuxのコマンド操作が可能なこと- 参加決定後に指定のソフトウェアをインストールし、起動確認できること(詳細は参加決定後にご連絡します)・C言語に関し、基本文法程度の理解があること・今回の「セキュリティ・ミニキャンプ in 大阪 2024 専門講座」では、講義の録画、配信が行われる可能性があることをご承知いただけること・セキュリティまたは、プログラミングに関して、講習を受けられるだけの基礎知識と積極的に取り組む姿勢を持っていること・別途定める「セキュリティ・ミニキャンプ in 大阪 2024 専門講座」実施規定を遵守できること |
| 申込方法 | セキュリティ・キャンプ協議会のホームページよりお申し込みください。 https://www.security-camp.or.jp/minicamp/osaka2024.html#Id01 ※選考問題があります。 ※申込内容に不備があった場合は、事務局より確認のご連絡をする場合がございます。 ※申込された方には、申込受領のメールが自動送信されます。メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。 |
| 申込締切 | 2月26日(月)16:00必着(16:00までに到着したものを有効とします) |
| 参加者決定のお知らせ | 審査の上、申込みされた方全員に3月1日(金)までにメールまたは電話にて連絡します。 |
| 留意事項 | <ul style="list-style-type: none">・申込者多数の場合には、参加できないことがあります。参加者は、申込書の記入必要事項及び選考問題の回答内容を審査の上、近畿地方の方を優先に選考します。・会場までの往復の交通機関や宿泊施設は必要に応じてご自身で手配(費用自己負担)してください。・参加が決定された方には、応募条件を満たすことを証明する書類(学生証のコピーや学校が発行する在籍証明書等)、参加誓約書(参加規程を遵守する旨の誓約)、その他主催者が必要と定める書類を提出していただきます。・ミニキャンプ期間中には、マスコミ各社による取材活動が行われることがあります。また、取材された結果が氏名・学校・顔写真を含んだ受講時の様子を含め各メディアに掲載されることがありますので、ミニキャンプに申し込みされる方はその旨事前にご確認ください。・ミニキャンプの講義の様子は、キャンプ事業の広報活動や技術啓発を目的として撮影、録音し、その内容を公開する場合があります。・受講およびイベント参加中は、20歳以上であっても、飲酒・喫煙を禁止します。・本事業の成果をはかることを目的として、ミニキャンプ参加後、参加者については参加者アンケートの提出を含めて、定期的にその後の活動状況についてフォローアップ調査(参加者は回答必須)させていただきます。参加を希望される方はその旨事前にご確認ください。・「セキュリティ・ミニキャンプ in 大阪 2024 専門講座」に参加した方でも、セキュリティ・キャンプ全国大会や他のミニキャンプの応募は可能です。 |

■講師プロフィール



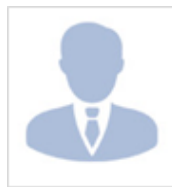
小林 賢司 (こばやし けんじ)

令和4年4月より、サイバーセキュリティ対策課にて勤務。対策係にて、府民・企業向けサイバーセキュリティ対策や講演等に従事。



工藤 信一郎 (くどう しんいちろう)

大学生の時、OSを自作する本と出会い、OSへ興味を持つことになる。そこから、セキュリティ・キャンプ全国大会2020へ参加。その後、セキュリティ・キャンプ全国大会2021年度チューター、2023年度チューターを経て現在に至る。



太田 芽衣 (おた めい)

セキュリティ・キャンプ全国大会2019修了。新卒でソニー株式会社に入社。製品の脆弱性診断やセキュリティ設計支援などを担当。